

# 地域リーダ育成事業

## 上之島地区福祉委員会

〒581-0845 大阪府八尾市上之島町北 4-13-1-928

### 助成事業の概要

(1) 日本は世界にさきがけて、超高齢社会に突入し、新型コロナのパンデミックもあって、高齢者の不安 4K (経済・健康・孤立・災害) が増大。そのため、高齢者の見守り、生活支援を支える制度、法律、福祉サービス申請方法等をマスターする地域リーダを育成する。

(2) シニア福祉アドバイザー検定テキストを活用し、外部講師 (NPOいきいきつながる会) のもと 5 回「地域リーダ育成連続講座」を開催。(小学校集会所で 7 月 9 日・8 月 6 日・10 月 16 日・3 月 8 日・3 月 25 日) <新型コロナ感染防止策を講じて開催>

(3) 内容は、[1] 高齢者をとりまく環境、[2] 高齢者を支える社会保障制度、[3] 高齢者の生活を支える制度、[4] 相続と遺言の基礎知識、[5] 高齢者をめぐるトラブル、[6] 高齢者に対するカウンセリング、[7] 高齢者の見送り。

### 事業の成果

(1) 地域リーダ育成連続講座の受講対象者は、町会長 10 名・福祉委員会、まちづくり協議会役員 10 名。5 日間 5 回開催で延 62 人参加。

超高齢社会の到来と新型コロナ禍の中開催でき、現在起こっているあらゆる問題に地域の総合力発揮が急務との意識が強くなった。

(2) 参加者の声

[1] 高齢者を支える福祉サービスが多様あることが学べて、今後は活用していこうと思う。(親を

自宅介護する 50 代女性)

[2] 町会内で、男性のひとり暮らし高齢者が孤独死したため、見守り活動を活発化し、地域諸団体 (地域包括支援センター・民生委員) と連携を強くしていきたい。(70 代の男性町会長)

[3] 市役所の出張所が遠隔のため、地元で高齢者向け「なんでも相談会」が必要と思った。(70 代男性の福祉委員会役員)

[4] 外部講師の講演で、他の地域の高齢者支援活動を聞いてよかった。老人会加入促進に頑張っています。(60 代女性老人会役員)

[5] 新型コロナ感染拡大で、高齢者の自宅自粛が進み、高齢者のフレイル・孤立化・認知症悪化が問題となっているので、早急に高齢者健康長寿推進事業を行政とタイアップして、立ち上げたい。(70 代男性まちづくり協議会役員)

(3) 成果

[1] 町会と民生・児童委員会の連携が希薄であったが、福祉委員会の呼びかけで、「高齢者見守り会議」が発足し、2 回会議が開催でき、各町会でひとり暮らし高齢者の人数を調査することになり、民生・児童委員会が把握している人数より約 100 名新たに判明し、高齢者見守り安否確認に活用できた。

[2] 日本では福祉サービスを受けるには、申請主義となっており、地域住民と行政の橋渡しをする地域リーダ育成への第 1 歩をスタートできた。

[3] 人生 100 年時代の到来と新型コロナが収束しない中で、高齢者の認知症問題・老々介護問題・孤立化問題が重要課題となっているが、「わが事」としてとらえる意識が参加者に強く芽生えた。

[4] 外部団体のNPO法人との活動ネットワークが構築された。

## ■ 成果の広報、公表

---

(1) 毎回の「地域リーダー育成連続講座」に、FM ちゃお八尾が取材にこられ、ホームページで毎回公表してもらった。

(2) 地域福祉委員会ニュースを発行し、各町会回覧と掲示板に掲示してもらった。

八尾市社会福祉協議会にも提出し、PRしてもらった。

## ■ 今後の展開

---

(1) 地域住民の要望に答える福祉関係の知識とスキルを持った地域リーダーを多く輩出する。

(2) 地域の資源(人財等)を活用した地域総合力を発揮して、高齢者支援活動を展開する。

(3) 国連が採択した「誰一人取り残さない」との理念に基づきSDGsの取り組みに、地域の足元から活動していく。

(4) 元気な高齢者が、社会活動に参加するよう啓発していく。